

平成28年度 地すべり対策事業 再評価調書

事業名	地すべり対策事業	ふりがな 地区・路線名	にしいやまき 西祖谷2期地区																																									
事業主体	徳島県	関係市町村	三好市																																									
事業概要	<p>(事業目的) 本地区は、吉野川上流部南岸に位置し、徳善上、後山西、尾井の内、重末、重末カゲ、閑定、高野工区の地すべり工区により構成されている。 地質については、斜面から供給された崩積土が分布し、深部には風化・破碎の進行した岩盤により形成されており、地形についても、集水地形を呈し、集水された水は地下水となり滞留しやすい状態であり、広範囲に地すべりブロックが形成されている。 当地区には、農地、農業用施設、人家、県道、市道、集会所等の公共施設が存在し、社会的重要性も高い。このため、国土保全と民生の安定に資することを目的に地すべり防止工事を行い、農業生産基盤及び生活基盤の維持、保全を図るものである。</p> <p>(事業内容)</p>																																											
	<table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>184.2ha</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>31戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>排水ボ-リング工</td> <td>13,700m</td> <td>排水路工</td> <td>285m</td> <td>承水路工 135m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>集水井工</td> <td>6箇所</td> <td>土留工</td> <td>1箇所</td> <td>堰堤工 3箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>護岸工</td> <td>400m</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="5">634,000千円 (国50%, 県50%)</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td colspan="5">平成24年度～平成33年度</td> </tr> </table>			受益面積	184.2ha					受益戸数	31戸					主要工事	排水ボ-リング工	13,700m	排水路工	285m	承水路工 135m		集水井工	6箇所	土留工	1箇所	堰堤工 3箇所		護岸工	400m				総事業費	634,000千円 (国50%, 県50%)					工期	平成24年度～平成33年度			
受益面積	184.2ha																																											
受益戸数	31戸																																											
主要工事	排水ボ-リング工	13,700m	排水路工	285m	承水路工 135m																																							
	集水井工	6箇所	土留工	1箇所	堰堤工 3箇所																																							
	護岸工	400m																																										
総事業費	634,000千円 (国50%, 県50%)																																											
工期	平成24年度～平成33年度																																											
評価項目	<p>(事業の進捗状況) 平成27年度までに全17ブロック中、2ブロックを実施している。 平成28年度末の事業費進捗率は、28%である。</p>																																											
	<p>(関連事業の進捗状況) 該当無し。</p>																																											
	<p>(社会経済情勢の変化) 地区の農業従事者の高齢化は進んでおり、営農状況は厳しいものの、山間地における畑作、茶園を中心とした営農状況を維持している。また近年のゲリラ豪雨等により多発する土砂災害など、防災意識も一層高まっており、生産基盤・生活基盤の保全への要望は強まっている。</p>																																											
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 該当無し。</p>																																											
	<p>(事業効果の発現状況) 地すべり活動が顕著である尾井の内工区のI-bブロックを優先的に施工し、排水ボ-リング工により、地下水位の上昇を抑制し地すべりの危険性を軽減するとともに、引き続き、残計画の抑制工対策を進め、事業効果の発現を目指す。また、他工区のブロックについても事業推進により被害防止を図る。</p>																																											
目	<p>被害防止効果＝予想被害額／総事業費＝2.69</p>																																											
	<p>(受益農家、関係機関の意向) 三好市及び地元は、事業の早期完成を強く要望している。</p>																																											
	<p>(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。</p>																																											